



令和6年度事業報告

令和6年度に実施した事業を紹介します。令和7年度も引き続きよろしくお願いたします。

会費等、募金

小山町社会福祉協議会会費

総額：2,826,500 円

個人：2,733,500 円 (5,467 件)
団体：93,000 円 (31 件)

小山町社会福祉協議会賛助会費

総額：1,445,000 円

個人：218,000 円 (109 件)
法人：1,227,000 円 (132 件)

町民のみなさまや事業所からお寄せいただいた会費は、制度外サービスの実施・継続など小山町社会福祉協議会らしい独自事業の開拓・実施のために充てさせていただきました。令和7年度もこれまで以上に努力してまいります。引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

主な使い道



福祉講演会（講師：信友 直子氏）
（令和6年10月26日実施）写真：萩庭桂太



ふれあい広場
（令和6年9月14日実施）



令和6年度小山町共同募金委員会（令和7年2月3日現在）

今年も多くの皆様にご協力いただきました。ありがとうございます。

このような事業等に使いました

赤い羽根共同募金

- ・災害対応研修会開催事業
- ・宅老所「ひだまり」事業
- ・車イス等貸出整備事業
- ・中学生ボランティア体験講座事業
- ・ふれあい茶論運営協力委員養成講座開催事業

など、地域福祉にかかわる事業

募金総額：2,582,538 円

内訳
戸別：1,375,750 円 (39 件)
法人：1,043,552 円 (174 件)
職域：117,456 円 (34 件)
その他：45,780 円 (11 件)

歳末たすけあい募金

- ・生活困窮世帯への歳末激励金
- ・福祉団体等のクリスマス会助成金

【助成団体（順不同）】

小山町ひとり親会、小山町手をつなぐ育成会、ふれあい茶論、町内放課後児童クラブ、放課後デイわかば、おでかけクラブ

募金総額：1,670,468 円

内訳
戸別：798,300 円 (39 件)
法人：220,000 円 (3 件)
職域：372,013 円 (39 件)
その他：280,155 円 (26 件)



中学生ボランティアによる募金活動
（ふれあい広場）



クリスマス会
（小山町手をつなぐ育成会）

小山町忠霊奉賛会協賛金

総額：280,500 円

5,610 世帯の町民からお寄せいただいた協賛金については、小山町忠霊塔広場の維持管理や戦没者慰霊祭開催の開催経費の一部に充てさせていただきました。大変有難うございました。



終戦平和祈願慰霊供養式
（令和6年8月15日実施）



戦没者慰霊祭
（令和6年10月26日実施）

さまざまな養成講座や研修会を実施しました

ボランティアには興味があるけど、どのように始めたらいいのかわからない、町内で活動しているボランティアをもっと知りたい！

小山町社会福祉協議会では、ボランティアや活動のきっかけづくりなどのために、講師による講義や、体験講座を実施しました。



こども食堂担い手養成講座 (令和7年1月16日実施)

1月16日(木)に健康福祉会館で、高橋良子オザナ氏(小山町みんなの食堂代表)を講師に迎え、「こども食堂担い手養成講座」を開催しました。

町内で活動しているこども食堂「小山町みんなの食堂」、「須走ふれあい食堂おいでよ」、「おたまちゃん食堂小山町支部」の紹介、子ども食堂の運営に関する立上げの経緯や、やりがい等について話を聞きました。



活動内容を写真で紹介



講座の様子

小山町で活動中のこども食堂 小山町みんなの食堂

場所：小山町健康福祉会館

須走ふれあい食堂 おいでよ

場所：須走コミュニティセンター等

おたまちゃん食堂 小山町支部

場所：小山町総合文化会館

中学生ボランティア体験講座 「ボランティアへの一歩」 (令和6年12月21日、24日実施)

ボランティアをはじめめるきっかけづくりを目的に、町内の中学生が、町内で活動する福祉団体のボランティア体験と講座を受講しました。

こども食堂でお弁当づくりや、クリスマス会の運営補助などを通じて、ボランティアのやりがいや、各福祉団体の活動内容を知ることができました。

協力いただいた福祉団体(順不同)

小山町手をつなぐ育成会、小山町みんなの食堂、おでかけクラブ



ボランティア講座を受ける中学生



サンタに変装して盛り上げよう
(おでかけクラブ)

災害対応養成講座 (令和7年3月1日実施)



令和5年の豪雨災害の際に災害ボランティアセンターを開設した沼津市社会福祉協議会職員の中西弘幸氏を講師に迎え、災害ボランティアセンターの役割や、災害時における社協の対応のほか、能登半島地震の支援活動について講義を受けました。

また、ICT(情報通信技術)を活用したアプリを使い、二次元コードでボランティア活動当日の受付や地図をスマホで閲覧できる体験をしました。

自分もできるかも? そう思ったらぜひ問合せを!

小山町社協で受入可能なボランティア

問合せ：地域福祉室 0550-76-9906

有償ボランティア 登録要

オンリー・ユージュ

ゴミ出しや窓ふきなど、作業時間に応じて報酬(15分200円)を受けられることができる住民参加型福祉サービス



今年度実績(令和7年2月時点)
利用者数：9名
協力会員：6名

登録要 おまち堂

配食サービスを必要とする方に、栄養バランスの整った食事を配達すると共に安否確認を行なう事業



今年度実績(令和7年2月時点)
利用者数：10名
配達ボラ：4名

登録要 災害ボランティア

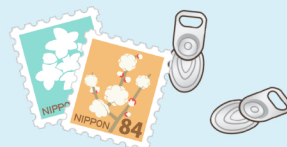
※災害ボランティアセンター開設時



町内で災害等が起きた際には、町の要請を受け、社協が災害ボランティアセンターを開設します。
また、国内の災害ボランティアに参加する場合は、社協でボランティア保険に加入することができます

随時 収集ボランティア

プルタブや使用済み
切手を社協



今年度実績(令和7年2月時点)
プルタブ：174.8kg
使用済み切手：4.3kg

ボランティア養成講座 (令和7年3月5日実施)



3月5日(水)に健康福祉会館で、裾野市社会福祉協議会職員・柏木宏介氏を講師に迎え、「ボランティア養成講座」を開催しました。

ボランティアの心得等を学ぶとともに、小山町社協のボランティア活動について紹介をしました。

サロン ふれあい茶論

町内に住む 65 歳以上の方を対象に、地域単位でふれあい茶論（サロン）を実施しました。ふれあい茶論は、認知症予防や孤立防止を目的に交流の場として、公民館などで定期的実施され、各地域の運営協力委員が中心になって運営しています。

また、ふれあい茶論では、運営協力委員以外のボランティア団体の皆様の協力もあり、手品や介護予防講座、お笑い演芸、民踊などで参加者を楽しませてくれています。参加される方々の生き生きとした笑顔が溢れるふれあい茶論がこれからも継続していただけるように社協でもサポートしていきます。

令和 6 年度実績

参加者数：900 名（65 歳以上）

令和 6 年度の運営協力委員と団体数

成美：9 名（1 団体）	北郷：59 名（8 団体）
明倫：17 名（2 団体）	須走：15 名（1 団体）
足柄：11 名（1 団体）	合計：111 名（13 団体）



何本倒れるかな？
大人気の室内モルック



ボランティア団体の協力
参加者も大笑い



手作りジャンケンカード
何枚獲得できましたか？

権利擁護支援センター



講座修了式の様子

令和 6 年度市民後見人養成講座を実施しました （御殿場市社協との合同開催）

10 月 3 日（木）から 12 月 19 日（木）までの全 11 日間の日程で、成年後見制度や関係制度・法律、対象となる高齢者や障がい者についての理解、実務などを学びました。

弁護士、司法書士、社会福祉士のほか、実際に高齢者や障がい者の支援に関わっている専門職などの講義、御殿場市・小山町両社会福祉協議会で実際の支援に同行する実習も行いました。

今後は、小山町社会福祉協議会での実地研修を経て、小山町の市民後見人候補者名簿に登録し、成年後見人候補者として推薦されます。

権利擁護センターではこのような事業を実施しています

日常生活自立支援事業

認知症や知的・精神障がい等により、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを自分の判断で適切に利用することが難しい方を対象に、「福祉サービスの利用援助」を基本サービスとして、「日常的な金銭管理」や「書類等の預かり」を行います。

実利用者：4 名
（令和 7 年 1 月末時点）

法人後見事業

法人として成年後見人等を受任しています。判断能力が不十分な方の財産管理、福祉サービスの利用契約等の法律行為を行います。

実件数（令和 7 年 2 月末時点）
保佐類型：1 件
補助類型：2 件
監督人：1 件



大きなリンゴの看板が目印！

ワークホーム・アップルの事業を紹介します



就労継続支援 B 型事業所「ワークホーム・アップル」では、生産活動を通じて、知識と能力の向上に必要な訓練など、福祉サービスを提供しています。

利用者さんが毎日笑顔で過ごせる場であると共に、社会とのつながりを持ち自分らしさを築いてもらえるようお手伝いします。

受託作業

自動車部品や文房具製品の組み立てや、封入作業などの軽作業



リサイクル回収

事業所や地域で、段ボール、古紙、アルミ缶の定期回収



※回収のご依頼はワークホーム・アップルまでお問合せください

自主事業



焼菓子の製造販売

縫製品の製造販売

人気の手作りクッキーやケーキは道の駅などの店頭販売のほか、個別の注文も受け付けています。

喫茶 カフェ・ポム



人気の挽きたてのコーヒーや、オリジナルのドリンクメニューを提供しています

4 月からは毎日営業になります
営業時間 11 時から 15 時まで

あっぷる食堂



小山町役場本庁地下に
近日開店予定



絵画教室 みんなで作品作り

みんなで大きな作品を作りました。作品は 7 年度の社協パンフレットの表紙になります。どんな作品になったかな？お楽しみに！



様々なシーンで役立ちます

小山町社会福祉協議会で貸出できるもの

小山町社会福祉協議会では、地域福祉や介護を目的とした、車両や物品の貸し出しを無料(※)で行っています。利用を希望される場合は、事前の予約や要件がありますので、社協までお問合せください。

※福祉車両および福祉バスは、燃料費、駐車場代等は利用者負担になります。
※福祉バスの運転は本会の委託業者が行います。



福祉車両

後部に車いすごと乗車できる車両です。通院などで使われています。
軽乗用車：定員4名
(車イス1台含む)



福祉バス

車いすでの乗車も可能なマイクロボスです。福祉に寄与する活動や研修などで使われています。
定員23名(車イス2台含む)



車イス

大人用の車イスです。突然のケガ、旅行、通院などで使われています。



おたすけグッズ

ポップコーン機やわたがし機、輪投げやモルックなど地域の催しやレクリエーションなどにお役立てください。

介護のこと、ひとりで悩まないで

当会には10名の介護部門スタッフ(ケアマネジャー、ヘルパー)が在籍しています。介護相談は、火曜日以外でも受付可能です。

福祉総合相談

お問合せ
0550-76-9906
平日8:30~17:15



介護相談

毎週火曜日

心配ごと相談

毎週木曜日

4月	1日、8日、15日、22日	3日、10日、17日、24日
5月	13日、20日、27日	1日、8日、15日、22日、29日
6月	3日、10日、17日、24日	5日、12日、19日、26日

法律相談

毎月1回・受付枠3組

4月16日(水)、5月14日(水)、6月4日(水)

相談日のおおむね1か月前から予約を開始します



寄附の紹介

令和6年10月~令和7年2月・順不同・敬称略

プルタブ

有限会社野木製作所、勝又久美子、高橋京子、天野松江、小山町民踊愛好会、株式会社タイショーテクノス、田邊尚美、関根純枝
小山町赤十字奉仕団(須走地区)、山崎哲、カラオケ・アモール、勝又とき、上原紀子、小山町身体障害者福祉会、原田きい子、渡辺テル代
山本春雄、臼井孝行、時田光雄、岩田トキ子、保土沢つちおかめひょっとこ、天野松子、沼津年金協会御殿場支部、高橋正司
家庭倫理の会御殿場市、ギャッツビィゴルフクラブ、須走ふじあざみの会、臼井ゆめ、櫻井律子、楠田真由美、用沢さくら会、Q太郎、鳥飼昇
松本みなみ・かなみ、小山中学校3年生第3グループ、松谷昭子、鈴木納、ボランティアすみれ会

使用済切手

さとうメディカルサポート株式会社、小山町民踊愛好会、関根純枝
徳風園、家庭倫理の会御殿場市、臼幸産業株式会社
株式会社スルガ銀行小山支店

未使用切手

望月洋子、鈴木納

未使用はがき

望月洋子、小山中学校3年生第3グループ、鈴木納

食料・その他

信濃高原食品株式会社、御殿場ロータリークラブ、石井信行、立正佼成会、アルテミラ株式会社

現金

御殿場ロータリークラブ、北郷地区産業文化祭実行委員、臼井孝行、有限会社渋谷木工所、吉久保日吉会、小山町消費者人參グループ
高田節夫、小山町民生委員児童委員協議会、駿東学園、尾崎幸久

(掲載内容に関するお問合せ)

〒410-1311

社会福祉法人小山町社会福祉協議会

小山町小山75番地7(健康福祉会館2F)

電話: 0550-76-9906 FAX: 0550-76-9907

<http://fuji-oyama-wel.jp>

